

## 6月19日（水）「きらきら」担当の先生のお話

みなさん。おいしく給食をいただいていますか。きらきら担当の先生です。

先生は、朝にやっている、めざましテレビの「きらびと」というコーナーが好きで、毎朝見えています。「きらびと」というコーナーでは、様々な分野で活躍したり、目標に向かって頑張ったりしている人を紹介しています。スポーツ、勉強、仕事など、分野は違っても、目標に向かって頑張っている人はだれでもきらきら輝いています。

篠原小学校の子供たちも、テレビで紹介された人に負けないくらい、きらきら輝く「きらびと」だと先生は思っています。例えば、5月のぐんぐんスポーツ大会に向けて、休み時間や家でも練習を進んで行っている子、授業中に一生懸命自分で考えたり、友達と一緒に分かろうとしたりしている子など、毎日の授業や行事に向けて「主体的」に取り組んでいる篠原小の子たちは、まさに「きらびと」だと思います。

まだ、きらきら輝いていないかなと思っている子にアドバイスをします。それは、まずは「目標」をもつことです。大きなことでなくても大丈夫です。今日の授業では、こんなことを意識しようとか、前間違えてしまったから、今日はここに気を付けようなど、目標をもつことを意識してみてください。また、先生たちが、授業の始めに伝える「付けたい力」を意識することも大切です。目標をもったあなたの目はきらきら輝いて見えるはずです。目標が決まれば、ねばり強く、最後まで取り組む力ももっとついてきます。

篠原小の子たちが、さらにきらきら輝くことを楽しみにしています。

